

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成20年8月14日(2008.8.14)

【公表番号】特表2004-501906(P2004-501906A)

【公表日】平成16年1月22日(2004.1.22)

【年通号数】公開・登録公報2004-003

【出願番号】特願2002-505383(P2002-505383)

【国際特許分類】

C 0 7 D 301/12 (2006.01)

B 0 1 D 3/14 (2006.01)

C 0 7 D 301/32 (2006.01)

C 0 7 D 303/04 (2006.01)

C 0 7 D 303/08 (2006.01)

C 0 7 B 61/00 (2006.01)

【F I】

C 0 7 D 301/12

B 0 1 D 3/14 A

C 0 7 D 301/32

C 0 7 D 303/04

C 0 7 D 303/08

C 0 7 B 61/00 3 0 0

【誤訳訂正書】

【提出日】平成20年6月18日(2008.6.18)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】特許請求の範囲

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 連続して配列された少なくとも二つの反応器のそれぞれが触媒の部分を含む反応器において、触媒と溶媒の存在下でオレフィンと過酸化化合物との反応によりオキシランを製造する方法であって、オレフィンの第一の部分、溶媒及び過酸化化合物を第一の反応器に導入し、オレフィンの第一の部分のエポキシ化をその中で行ってオキシランの第一の部分形成し、形成されたオキシランの第一の部分、溶媒、未転化のオレフィン及び、必要な場合には未消費の過酸化化合物を含む媒体をこの反応器から除去して蒸留塔へ導入し、形成されたオキシランと未転化のオレフィンの大部分を該塔の頂部で収集し、オキシランが消耗し、必要な場合には未消費の過酸化化合物を含む媒体を該塔の底部で収集し、オキシランが消耗した媒体及びオレフィンのその他の部分並びに任意に過酸化化合物のその他の部分を次の反応器に導入し、オレフィンのその他の部分のエポキシ化をその中で行ってオキシランのその他の部分を形成し、この様にして形成されたオキシランのその他の部分を収集する事を特徴とする方法。

【請求項2】 次の反応器を出る媒体であって、オキシランのその他の部分、溶媒、未転化オレフィン及び、場合により未消費の過酸化化合物を含む媒体を次の蒸留塔に導入し、オキシランのその他の部分と未転化のオレフィンの大部分をこの塔の頂部で収集し、溶媒及び、場合により未消費の過酸化化合物をこの塔の底部で収集する、請求項1に記載の方法。

【請求項3】 方法が、連続して配列された二つの反応器において実施され、第二の蒸留塔の底部で収集された媒体が第一の反応器に再循環される、請求項2に記載の方法。

【請求項 4】 オキシランと、蒸留塔（第一の及び / 又は次の塔）の頂部で収集された未転化オレフィンとの混合物が凝縮器に導入されて、反応器の一つに再循環される未転化オレフィンからオキシランが分離される、請求項 1 ~ 3 の何れか一項に記載の方法。

【請求項 5】 全ての反応器が同じ寸法である、請求項 1 ~ 4 の何れか一項に記載の方法。

【請求項 6】 触媒が、それぞれの反応器において粒子形態で存在し、少なくともその一部が流動化形態である、請求項 1 ~ 5 の何れか一項に記載の方法。

【請求項 7】 反応器（第一の及び / 又は次の反応器）を出る媒体が、蒸留塔（第一の及び / 又は次の塔）に導入される前にフィルターを通過する、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 8】 蒸留塔（第一の及び / 又は次の塔）に入る媒体が、初めに、この蒸留塔に導入される前に減圧操作に掛けられる、請求項 1 ~ 7 の何れか一項に記載の方法。

【請求項 9】 過酸化化合物化合物の全部が第一の反応器に導入される、請求項 1 ~ 8 の何れか一項に記載の方法。

【請求項 10】 オキシランがプロピレンオキシド又はエピクロロヒドリンであり、オレフィンがプロピレン又は塩化アリルであり、過酸化化合物が過酸化水素であり、溶媒がメタノールであり、触媒が TS - 1 を含む、請求項 1 ~ 9 の何れか一項に記載の方法。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0003

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0003】

（発明の開示）

本発明は、高選択性と同時に高活性（又は高い反応速度）を維持する新規な方法を用意する事によってこの欠点を解消するものである。

この目的の為に、本発明は、連続して配列された少なくとも二つの反応器のそれぞれが触媒の部分を含む反応器において、触媒と溶媒の存在下でオレフィンと過酸化化合物との反応によりオキシランを製造する方法であって、オレフィンの第一の部分、溶媒及び過酸化化合物が第一の反応器に導入され、オレフィンの第一の部分のエポキシ化がその中で行われてオキシランの第一部分を形成し、形成されたオキシランの第一の部分、溶媒、未転化のオレフィン及び、必要な場合には未消費の過酸化化合物を含む媒体をこの反応器から除去して蒸留塔に導入し、形成されたオキシランと未転化のオレフィンの大部分を該塔の頂部で収集し、オキシランが消耗し、必要な場合には未消費の過酸化化合物を含む媒体を、該塔の底部で収集し、オキシランが消耗した媒体及びオレフィンのその他の部分並びに任意に過酸化化合物のその他の部分を次の反応器に導入し、オレフィンのその他の部分のエポキシ化をその中で行いオキシランのその他の部分を形成し、この様にして形成されたオキシランのその他の部分を収集する方法に関する。